

## 詐欺に関する認識を深める、小

### 規模商店向け金融犯罪セミナー

ヨーク郡警察は、中央管区詐欺課による、偽造紙幣や偽造身分証明の発見方法、銀行カード、クレジットカードに関わる犯罪などに関する情報セミナーを開催する。

(中略)

ヨーク郡警察は、一般の人々が以下の「TILL」法などを使って、偽造紙幣を特定できることを忘れないように願っている。

- **Touch the bill**

正規の紙幣は、表面のインクが盛り上る特殊な紙を使っている。

- **Tilt the bill**

紙幣に斜めに光を当て角度を変えて、金属色の帯に印刷されている2色刷りの数字及びメープルリーフの色が変わることを確認する。

- **Look through the bill**

光にすかして紙幣を見ると（透かさなくては見えない）人物像と、組み合わせ数字が浮き出す。

- **Look at the bill**

光を当てたり、透かした場合の見え方、変化の仕方が正しいかどうかをしっかりと確認する。

- どんな場合でも紙幣を受け取った場合、間違って偽造紙幣を受け取らないよう注意すること。

- クレジットカード会社に定期的に、自分が知らないカード使用がないか確認し、疑わしい電話や e-mail に注意すること。

#### JSS 説明

去る5月に、偽造\$100紙幣が流通しているという注意が、同じヨーク郡警察から出されている。今回規模の小さな商店向けに、偽札の判別などに関するセミナーを同警察が設けるのは、流通が依然として続いているためと思われる。また、商店向けと称しながらも警察が、ニュースリリースに偽札の判別方法について詳しく解説していることから、一般への流通も視野に入る配慮が感じられる。

世界中どこの国でも偽札をそれと知りながら保有したり、使用するのとは明らかな犯罪であり、仮に受け取ってしまった場合、偽札と知ったら警察に届け出るのが義務であり、紙幣そのものは没収されるのが世界共通のとり扱い方である。偽札による被害を防ぐには、紙幣を受け取る際に真贋を確認することが基本である。

なお判別方法については、記事内にも詳しいが、カナダ国立銀行のウェブサイト (<http://www.bankofcanada.ca/en/banknotes/index.html>) に詳しい解説があるので、参照されたい。